

2023 年度(令和5年度)学校評価自己評価表

鷹取中学校区	校番 11	福山市立 光 小学校
最終更新日		2023年(令和5年)4月3日

I 福山市

<p>ミッション 福山に愛着と誇りを持ち、変化の激しい社会をたくましく生きる子どもを育てる。</p> <p>ビジョン 「福山100NEN教育」の基本理念のもと、各中学校区・学校が「21世紀型“スキル&倫理観”」の育成に向けた特色ある教育課程を編成し、日々の授業を中心として評価・改善を進めながら、子どもたちの確かな学びを実現している。</p>

II 中学校区

<p>前年度学校関係者評価の主な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 各校不登校児童生徒に丁寧な取組を行っている。 子どもたちが通いたくなる学校づくりを中心に据えた取組を進めて欲しい。 地域を大切に思う児童生徒を育成して欲しい。 	<p>児童生徒の現状</p> <ul style="list-style-type: none"> 基礎学力はおおむねついているが、思考力に課題がある。 人間関係づくりが苦手な子どもが増えてきている。 長欠や不登校の子どもが一定数いて取組をしているが改善が難しい。 	<p>育成する力 (21世紀型“スキル&倫理観”)</p> <p>知識・技能 課題発見・解決力 主体性</p>
		<p>めざす子ども像 (義務教育修了時の姿)</p> <p>気づき 考え 行動する 子ども</p>
		<p>中学校区として統一した取組等</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが通いたくなる教育活動の推進 SDGsをふまえたふるさと学習を通して地域に貢献できる子どもの育成 個性や能力が発揮できる学校組織づくり

III 自校

<p>ミッション</p> <p>鷹取中・霞小と連携して「21世紀型スキル&倫理観」の育成を図ることを通して、地域に誇れる学校を創造する。</p>	<p>育成する力 (21世紀型“スキル&倫理観”)</p>	<p>知識・技能</p>	<p>課題発見・解決力</p>	<p>主体性</p>
<p>学校教育目標</p> <p>自ら学ぶ光っ子の育成</p>	<p>めざす子ども像</p>	<ul style="list-style-type: none"> 課題の解決に必要な技能及び技能を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 身近な問題における課題を発見し、より良い解決方法を考え実行し、次の学習につなげることができる。 相手の気持ちを理解しながら意見を伝え合うことを通して、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己の個性や興味・関心等に基づいて、自分の意思をしっかりともち、よりよい学校生活になるように行動することができる。 自分のよさや個性を知り、自分への言動が相手や他者への影響を及ぼすことを理解し、行動することができる。
<p>現状</p> <p><児童></p> <p>○「考えることが楽しい」88.2%、「悩みを相談できる」97.7%、「体を動かすことができる」92.7%と学校生活に対する充実感をもつ児童が増えている。</p> <p>○地域とのつながりのあるふるさと学習を仕組み、「地域がすき」92.7%と地域を愛する心が育っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●学びを楽しんでいる姿はあるが、低学年から、思考力に課題がある。 ●学校に位置付けない児童や学校生活に不安を抱く児童が一定数いる。 <p><授業></p> <p>○就学前と小学校の遊びと学びをつなぐ授業づくりに取組み、児童の思いを活かした子ども主体の学び方が広がっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●各教科の本質に迫りきれておらず、使える学力となっていない。 	<p>研究</p> <p>テーマ</p> <p>内容等</p>	<p>教科の枠を超えて、学びあいを楽しむ児童の育成 ～他者・自己との「対話」を通して～</p> <p>知りたい！考えたい！もっとやりたい！ 自分でじっくり考えるとともに、他者の意見も踏まえ、考えを広げる授業づくり</p>		
	<p>めざす授業の姿</p>	<p>児童の「問い」を活かす授業 思考を深め、広げる授業 ふりかえりが充実した授業 学びがつながる授業</p>	<p>課題を解決しようとする子どもの姿 対話が弾む子どもの姿 自分や友のがんばりに気づく子どもの姿 もっとやりたいと思う子どもの姿</p>	

IV 目標・取組及び評価指標等の設定と評価

福山市立 光小学校

年目	中期経営目標	重点	分類	短期経営目標	目標達成に向けた取組	評価指標	中間評価(10月1日)				最終評価(2月末)			
							□指標に係る取組状況	70%以上	達成評価	改善方策	□指標に係る取組状況	70%以上	達成評価	総合評価
2	子どもたちが通いたくなる教育活動の推進	★	継続	<ul style="list-style-type: none"> 「分かった・できた」が実感できる授業づくりを推進する。 個に応じたきめ細やかな支援を工夫する。 	<ul style="list-style-type: none"> 教材研究を充実させ、楽しくて力のつく授業を行う。 一人一人が認められる場をつくる。 児童理解・学級経営研修を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童アンケート「考えることが楽しい」85%以上 学期末テスト平均80点以上(算数) 児童アンケート「自分のよさが認められている」85%以上 								
2	SDGsを踏まえたふるさと学習を通して地域に貢献できる子どもの育成		見直し	<ul style="list-style-type: none"> 住み続けられるまちづくりを目指し、地域の課題を発見し、解決に向けた取り組みを進める。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域に学びを発信したり、共に活動したりしてふるさととつながる学習を工夫する。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童アンケート「地域が好き」90%以上 教師アンケート「地域とつながり工夫して発信した」85%以上 								
2	個性や能力が発揮できる学校組織づくり		見直し	<ul style="list-style-type: none"> 自分の強みを生かした取組を実践する。 	<ul style="list-style-type: none"> 教職員のニーズに合った研修を設定し学ぶ合う。 	<ul style="list-style-type: none"> 教師アンケート「自分の個性が認められてる」90%以上 								

[プロセス評価の評価基準]		[達成評価の評価基準]		[総合評価の評価基準]		
評点	評価基準	評点	評価基準	評点	評価基準	
5	取組の目的に対する共通理解が顕著に認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決が十分に図られた。	5	目標を大幅に達成し、十分な成果をあげた。	5	100%以上の達成度	十分に目標を達成できた。
4	取組の目的に対する共通理解が認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決が概ね図られた。	4	目標を概ね達成し、望ましい成果をあげた。	4	80%以上100%未満の達成度	概ね目標を達成できた。
3	取組の目的に対する共通理解が一定程度認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決がある程度図られた。	3	目標をある程度達成し、一定の成果をあげた。	3	60%以上80%未満の達成度	ある程度目標を達成できた。
2	取組の目的に対する共通理解が認められ難く、状況の変化、問題が生じた際の協同的な課題解決があまり図られなかった。	2	目標を下回り、成果よりも課題が多かった。	2	40%以上60%未満の達成度	あまり目標を達成できなかった。
1	取組の目的に対する共通理解が認められず、状況の変化、問題が生じた際の協同的な課題解決が図られなかった。	1	目標を大きく下回り、成果が認められなかった。	1	40%未満の達成度	目標を達成できなかった。